

(3) 青函トンネル施設見学会

青函トンネルは、1964 年(昭和 39 年) 北海道側吉岡斜坑掘削開始、1985 年(昭和 60 年)に本坑が貫通、21 年間の難工事を乗り越えた日本一長い鉄道トンネル(53.85km)であり 1988 年 3 月 13 日の開業から 37 年が経過しました。諸先輩が構築したトンネルについて見聞きし、維持管理の現状と今後の類似トンネル構築のための留意事項について考えていただく大変良い機会。人

1. 日 時：令和 7 年 8 月 2 2 日(金) 8：15～13：30

2. 参加者：20 名(会員)

3. 行 程：

8:15 北海道新幹線木古内駅前集合<<北口(山側)のロータリー>>、出発

(参考：「木古内駅」前ホテルに前泊か「新青森駅」前に前泊し新青森 06:33 発

J R 新幹線はやて 91 号 07:22 着木古内駅を利用する方法があります)

9:20～12:35 吉岡管理センター【着替え】～吉岡斜坑口～斜坑分岐～避難所

～①吉岡定点～②下り横取り基地～避難所

～斜坑分岐～吉岡斜坑口～吉岡管理センター【着替え】

12:35～13:30 同所発、木古内駅前着、解散

※木古内駅～吉岡管理センター移動はバス移動を予定

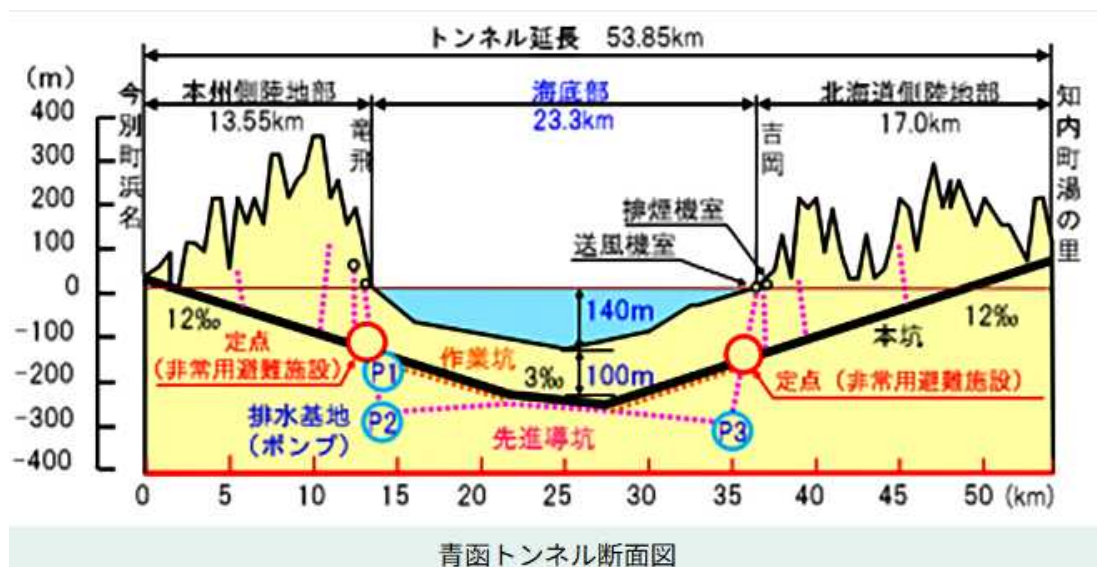
※吉岡斜坑口から 2 班編成で行動する予定です。

※設備の概況説明および質疑応答は、行程内で行います。

(参考：函館方面／木古内 14:49 発 J R 新幹線はやぶさ 17 号新函館北斗行 15:01 着

東京方面／木古内 15:01 発 J R 新幹線はやぶさ 30 号東京行 19:04 着東京)

4. そ の 他：土木学会の継続教育プログラム



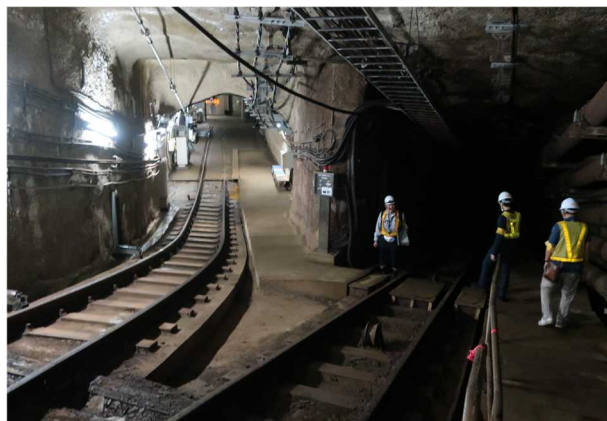
青函トンネル施設見学会開催状況 (令和7年8月22日)



青函トンネルの位置（見学箇所：吉岡定点）



斜坑用ケーブルカー



斜坑（分岐部）



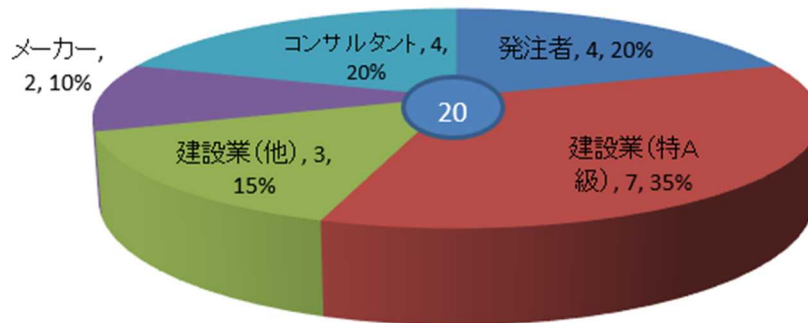
吉岡定点視察状況



集合写真（参加 20 名）

青函トンネル施設見学会参加者とアンケート調査結果

参加者(会員限定)



アンケート調査結果回答率: 19/20 95.0%

令和7年8月22日実施

Q 1. 本日のイベントが実施されることを何で知りましたか? (複数回答可) ☐ 本会からのメール案内 1 2 件 ☐ 本会のホームページ 5 件 ☐ その他: 2 件(社内案内、上席者からの紹介) Q 2. 本日の施設見学会について (1) 全般的な印象について ■ 大変有意義 1 7 件 ☐ ある程度有意義 2 件 (2) 配布資料 (1 件無記入) ■ わかりやすかった 1 3 件 ☐ 少し難しかった 4 件 ☐ その他: 1 件(トンネルパンフ等あれば良い) (3) 現場見学時間 ☐ 長い 1 件 ☐ 短い 3 件 ☐ ちょうど良い 1 5 件 Q 3. 今回と同様のイベントが開催される場合に、参加を推奨しますか? ■ 勧める 1 9 件 Q 4. トンネルの維持管理に関して、ご意見等があれば、記入をお願いします ・吹付けコンクリートのクラックに対する補修方法と補修基準。 ・日頃行けない場所への視察を行い、維持管理への意識向上を図ってほしい ・二次覆工を吹付けコンクリートとした場合の適切な厚み及び鋼製支保工のバクレツによる補修方法の考え方。知見。 ・トンネル内の排水管やケーブル裏などの目に見えない部分の検査方法。	・建設時のデータ、維持管理中のデータ、補修後のデータを蓄積して引継いでいくことがインフラに求められている。せっかくの機会なのでこういった体験を通して肌で感じる必要があると思う。 ・青函 TN で取り纏められており、対応されている事象は規模の違いこそあれど、現在供用中の大構造物が将来遭遇する維持管理の方法、対処などが先行された事例として大変参考になると思う。そのノウハウについては可能な範囲で学んでいくことができればよいと思う。施工者としてもそれをふまえた情報の収集、整理を施工時から行えばなおよいと思う。 Q 5. 供用後のトンネル施設で見学したい施設等がありましたら、記入をお願いします。 ・青函トンネル「先進導坑・作業坑・排水ポンプ施設の状況」技術者向けの研修会 ・関門トンネル ・新北陸トンネル ・西武鉄道連立(地下)薬師付近 ・飛騨トンネル ・恵那山トンネル ・道路トンネルの地下換気所 ・道路、鉄道以外のもの、例えば地下発電所 ・黒部ダム ・黒四ダム周辺の TN 構造群 ・地下空洞(水島備蓄タンク) ・神岡鉱山 ・幌延処分場 ・都市部の供用 TN、工事中の TN 見学があれば参加したい ・盤ぶくれが生じており、原因がある程度判明している現場 ・供用開始後長く時間がたっている NATM で掘ったトンネル
---	--